

「事業名:ドローン産業振興及び人材育成プロジェクト」 2020年度補助事業の実績・成果

東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻 連携市町村:南相馬市

連携市町村との協定締結日:平成31年2月5日 現地拠点:南相馬市原町区萱浜巣掛場45-76

事業のポイント

東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻が有する「ドローン」に関する「知」を「復興知」として福島県浜通り地域等に誘導・集積するため、ドローンの教育・研究活動を展開するとともに、大学・福島自治体間の交流、ネットワークづくりを推進することを目的とする。

今年度の活動実績

- 本事業を通じてこれまで東京大学が大学生とともに開発してきたプロジェクト型(課題解決型)工学教育を、南相馬市の小中学校で展開した。
 - ・南相馬市立石神中学校(オンライン及び現地における授業)
 - ・南相馬市立原町第一小学校
- 南相馬市「福島ロボットテストフィールド」において、無人航空機(ドローン)の飛行実験を実施した。飛行させたドローンは大学で研究開発の機体に加え、大学生がモノづくり授業で製作した機体であり、航空工学の実践に繋がった。



今年度の成果

東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻土屋研究室は無人航空機(ドローン)に関する研究・教育を多くの機関・企業と連携して推進している。それら教育・研究活動を「福島ロボットテストフィールド」を有する南相馬市で展開した。南相馬市と連携し、産学協創協定を締結している企業とともに、市内の小中学校でオンラインを含む工学・プログラミング授業を行った。

南相馬市との連携を深め、ドローンの研究・教育、福島県浜通り地域の産業振興へとつながる足掛かりを得た。